

アルゼンチン、振り子は再び揺れているのか？

アルゼンチンが20世紀を迎えたとき、その前途は明るく見えました。一人当たりで見ると、同国の経済規模は、カナダやスウェーデンと同程度で、アメリカの3分の2ほどでした。

これが一変したのは1946年、フアン・ペロン大統領が誕生した時です。ペロン大統領は経済再分配を通じて社会正義を育む計画を打ち出しました。政府は急速に拡大し（財政支出と貨幣の印刷による）非常に高いインフレ（300%以上）が常態化しました。そして生活水準は急落しました。

政策を変えなければ、インフレを根絶することはできませんでした。1990年代、アルゼンチンは、1アルゼンチン・ペソが1アメリカ・ドルに裏打ちされた通貨制度を試みました。連邦準備制度が創設される以前の金本位制のように、アルゼンチンの通貨単位は、その価値を保持する何かによって支えられていました。この通貨制度は約10年間機能し、インフレを米国並みに抑え、10年間の堅調な経済成長に拍車をかけました。

しかし、2001年から2002年にかけて、このシステムは崩壊しました。アルゼンチン政府は新たな貨幣を刷ることができなくなると、借金をしました。投資家は、政治家たちが通貨理事会を放棄し、経済的な問題の兆候があればペソの価値を下落させるだろうと考えていました。そしてまさにその通りになったのです。

今、アルゼンチンはまたも失われた10年とハイパーインフレに直面しています。現在のアルゼンチンの一人当たりGDPは米国の20%以下、ロシアさえをも下回っています。

しかし、先月、アルゼンチンの政界に激震が走りました。大統領選挙で、自由主義経済学者で、社会主義を奔放に批判し、自由市場資本主義を支持するハビエル・ミレイ氏が圧勝しました。

ミレイ氏は、アルゼンチン・ペソと中央銀行を完全に廃止し、米ドルを国の通貨とすることを望んでいます。そうすれば、ペソの再導入は非常に難しくなり、アルゼンチン国民は政府が通貨を再び切り下げることはないと確信できます。彼は、社会的セーフティ・ネットへの支出を含む政府支出を削減し、多くの政府機関を廃止したいと考えているのです。

残念なことに、彼は多忙であり、有権者には人気がありものの、立法府に支持されている政党の出身ではありません。その結果、ミレイ氏がどれだけのことを成し遂げられるかは未知数です。

また、ニュージーランドとオランダでも大きなシフトが見られ、有権者が指導者に大きな変化を求めています。

富の創造を支持する人々と富の再分配を支持する人々との間の長い歴史的な戦いは続いています。振り子が揺れ始めています。最近のパターンとして、大きすぎる政府に有権者がうんざりしていることに起因していると弊社は考えています。オランダのゲルト・ウィルダースの選挙でさえ、表向きは移民問題についてです。有権者が移民の要求に対して税金が投入されているのではと思われており、こちらも大きな政府の要素を持っています。

政府の規模がすでに非常に大きく、インフレ率が上昇する一方で成長率が低下している場合、左派が有権者に政府拡大をアピールするのは難しく、逆に右派が政府削減の魅力をアピールするのは容易なことなのです。

振り子は小さな政府に向かって揺れています。指導者たちがこの望みをかなえれば、世界中の投資家が歓声を上げるでしょう。アルゼンチンは多くの欧米諸国とは異なるリズムをたどってきましたが、マーガレット・サッチャー元英首相やロナルド・レーガン元米大統領は世界の経済成長の方向性を変えました。それが再び起こるのでしょうか？

発表日時 (米国中部時間)	米国経済指標	コンセンサ ス	ファースト トラスト予測	発表結果	前回
11-27 / 9:00 am	新規住宅販売高 - 10 月	0.721 百万	0.745 百万	0.679 百万	0.759 百万
11-29 / 7:30 am	GDP 第二回報告 - 第 3 四半期	+5.0%	+5.0%		+4.9%
7:30 am	GDP 連鎖物価指数 - 第 3 四半期	+3.5%	+3.5%		+3.5%
11-30 / 7:30 am	新規失業保険申請者数 - 11 月 25 日	220 百万	215 百万		209 百万
7:30 am	個人所得 - 10 月	+0.2%	+0.2%		+0.3%
7:30 am	個人支出 - 10 月	+0.2%	+0.2%		+0.7%
8:45 am	シカゴ購買部協会景気指数 - 11 月	46.0	43.6		44.0
12-1 / 9:00 am	ISM 指数 - 11 月	47.8	47.6		46.7
9:00 am	建設支出 - 10 月	+0.3%	+0.4%		+0.4%
午後	自動車/トラック総売上げ - 11 月	15.5 百万	15.5 百万		15.5 百万
午後	自動車/トラック国内売上げ - 11 月	11.9 百万	12.0 百万		12.0 百万

本レポートは情報提供のみを目的としています。投資家向けの資料ではありません。ここに含まれる情報は、投資勧誘、推奨や売り出しを目的としたものではありません。

コンセンサス予測はブルームバーグ社が提供するものです。このレポートは、First Trust Advisors L.P.によって作成されたものであり、著者の意見を反映したものです。正確且つ信頼できる情報源とデータに基づいたものです。意見および将来の見通しに関する記述は、予告なしに変更される場合があります。この情報は、証券の売買の勧誘または売り出しを目的とするものではありません。